

超純水製造装置類の購入

仕 様 書

1. 件名

超純水製造装置類の購入

2. 目的

日本原子力研究開発機構 福島廃炉安全工学研究所 廃炉環境国際共同研究センター 環境モニタリンググループにて実施している環境試料の化学分析において、安定して精度の高い分析を行うためには高純度の超純水が不可欠である。本件は、当該業務のための超純水製造装置を新規に購入するものである。

3. 購入品仕様

(1) 純水製造装置Elix Essential UV 3本体 (メルク株式会社製)	1式
(2) Elixスターターキット (々)	1式
(3) 30Lタンクキット (ASM付) For Essential (々)	1式
(4) Milli-SATサポートプラス (々)	1式
(5) 超純水システムMilli-Q EQ7000 (々)	1式
(6) EQ 7000シリーズ用Q-POD (々)	1式
(7) EQ 7000シリーズモニタースタンド (々)	1式
(8) EQ 7000スターターキット (々)	1式
(9) タンク水位アダプタ (々)	1式
(10) タンク水位表示ケーブル (々)	1式
(11) 圧力安定弁 (々)	1式
(12) ドレインパン 幅780X奥605X高40mm (々)	1式
(13) Milli-Q EQ7000 Service Total plan (々)	1式
(14) Milli-Q IQ7000 診断点検キット (々)	1式
(15) その他配管、ホース類等加工用部材	1式
(16) 現地据付調整作業 ^{*1}	1式

*1: 現地据付調整作業には以下の内容を含む。

- ・装置の設置・据付調整・動作確認
- ・既存装置の撤去作業 (撤去後の装置は受注者が処分すること)
- ・水道管の分岐、バルブ、圧力安定弁取付工事作業
既設の水道管(径 20)にバルブを取り付け、2 系統に分岐させる。分岐の一方は既設の蛇口に接続する。もう一方は純水製造装置に水道水を供給するため、配管(径 13)を新設してシンク上部を通してバルブ、圧力安定弁を経由して装置に接続する。
- ・シンクの加工 (配管接続口の作成) 作業
水道管から装置まで配管を通すため、シンク縁部の穴あけ作業を行う。
- ・配管の接続作業
(具体的な装置の設置・据付調整については原子力機構と協議すること)

4. 納期

令和9年2月26日 (金)

5. 納入場所及び納入条件

(1) 納入場所及び作業実施場所

福島県南相馬市原町区萱浜字巣掛場45-169

福島県環境創造センター 環境放射線センター 2階 実験室

(2) 納入条件

据付調整後渡し（据え付けに係る工具等は貸与しないので、必要な資機材は受注者負担とする。）

(3) 提出図書

装置取り扱い説明書 1部・・・購入品納入時に提出

作業報告書 1部・・・作業終了後速やかに提出

6. 検収条件

第5項に示す納入場所に納入後、員数検査、外観検査、据付調整後動作検査（購入品の稼働性能を満たすこと）及び提出図書の合格をもって検収とする。

7. グリーン購入法の推進

(1) 本契約において、グリーン購入法（国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律）に適用する環境物品（事務用品、OA機器等）を採用するものとする。環境ラベルが取得できない場合は、機構が別途承認した代替品を使用できる。

(2) 本仕様にて定める提出書類（納入印刷物）については、グリーン購入法の基本方針に定める「紙類」の基準を満たしたものであること。または電子データ（PDF形式）で提出すること。

8. 協議

本仕様書に記載されている事項及び本仕様書に記載のない事項について疑義が生じた場合は、原子力機構と協議の上、その決定に従うものとする。

9. その他

受注者は原子力機構内施設へ購入品を設置する際に異常事態等が発生した場合、原子力機構の指示に従い行動するものとする。また、契約に基づく作業等を起因として異常事態等が発生した場合、受注者がその原因分析や対策検討を行い、主体的に改善するとともに、受注者による原因分析や対策検討の結果について機構の確認を受けること。

以上

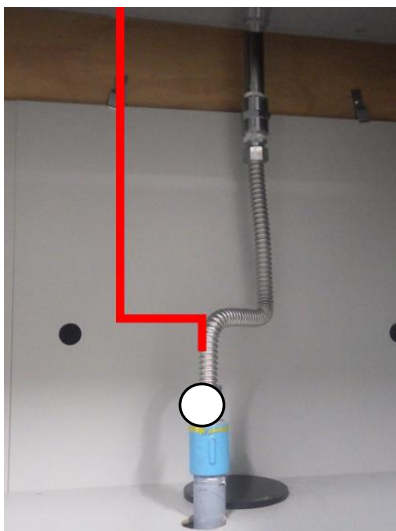


図 1. 水道管の分岐、バルブ・圧力安定弁の取付作業予定図
赤実線：配管設置位置、○：バルブ取付位置、



図 2. シンクの加工(配管接続口の作成)作業予定位置
左：穴あけ予定位置（シンク正面）、右：々（シンク下部）